

さいしんレポート 2024

2024年度上半期レポート
2024.4.1-2024.9.30

2024年度上半期の営業成績

預金積金・貸出金・預かり資産の状況 **POINT** 前期末比 預金積金**351**億円増 貸出金**234**億円増

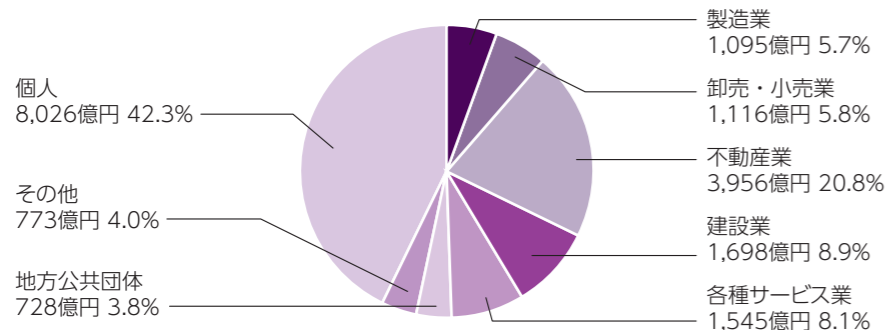
預金積金		貸出金		預かり資産	
2024年9月	3兆2,317 億円	2024年9月	1兆8,941 億円	2024年9月	3,302 億円
2024年3月	3兆1,966 億円	2024年3月	1兆8,706 億円	2024年3月	3,209 億円
2023年9月	3兆1,913 億円	2023年9月	1兆8,606 億円	2023年9月	3,142 億円

損益の状況

業務収益		業務費用		業務純益		実質業務純益	
2024年9月	177.8 億円	2024年9月	137.3 億円	2024年9月	40.4 億円	2024年9月	40.5 億円
2023年9月	163.8 億円	2023年9月	134.0 億円	2023年9月	29.8 億円	2023年9月	29.8 億円

コア業務純益		コア業務純益 (投資信託解約損益を除く)		経常利益		当期純利益	
2024年9月	39.9 億円	2024年9月	40.0 億円	2024年9月	38.0 億円	2024年9月	28.0 億円
2023年9月	29.0 億円	2023年9月	35.5 億円	2023年9月	34.7 億円	2023年9月	24.0 億円

貸出金業種別残高



自己資本比率

POINT 国内基準を上回る水準を維持

経営の健全性を表す自己資本比率は、**9.28%**となりました。これは国内基準である4%を大きく上回っております。

自己資本の充実の状況

自己資本の構成に関する事項

項目	2023年9月	2024年3月	2024年9月
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	138,964	139,158	141,815
出資金及び資本剰余金の額	21,986	21,889	21,744
利益剰余金の額	112,492	113,380	115,746
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	941	780	646
自己資本の額 ((イ) - (ロ)) (ハ)	138,022	138,378	141,169
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	1,479,430	1,491,835	1,519,656
自己資本比率 ((ハ) / (ニ))	9.32%	9.27%	9.28%

注 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準により自己資本比率を算出しております。

不良債権の状況

信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

区分	2023年9月	2024年3月	2024年9月
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,135	5,770	6,522
危険債権	17,845	18,957	18,523
要管理債権	6,407	5,191	5,015
三月以上延滞債権	264	158	351
貸出条件緩和債権	6,142	5,033	4,664
小計 A	30,389	29,920	30,061
正常債権 B	1,837,912	1,848,623	1,871,969
総与信残高 A + B = C	1,868,302	1,878,544	1,902,030
不良債権比率 A / C	1.62%	1.59%	1.58%
保全額 D	25,436	25,372	25,416
貸倒引当金 E	5,558	4,877	4,910
担保・保証等 F	19,878	20,494	20,506
保全率 D / A	83.70%	84.79%	84.54%
引当率 E / (A - F)	52.88%	51.75%	51.38%

有価証券の状況

その他有価証券で時価のあるもの

科目	2023年9月			2024年9月		
	貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式 813	59	753	1,247	275	971
	債 券 80,147	79,069	1,078	34,078	33,571	507
	そ の 他 69,423	67,334	2,089	74,629	72,359	2,269
小計	150,385	146,463	3,921	109,955	106,206	3,749
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式 -	-	-	-	-	-
	債 券 259,540	269,225	△ 9,684	274,597	283,438	△ 8,840
	そ の 他 295,417	336,620	△ 41,203	274,419	305,029	△ 30,609
小計	554,957	605,845	△ 50,888	549,016	588,467	△ 39,450
合計	705,342	752,309	△ 46,967	658,972	694,673	△ 35,701

注1 貸借対照表計上額は、各年9月末における市場価格等に基づいております。注3 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表に含めておりません。

注2 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。

満期保有目的の債券で時価のあるもの

科目	2023年9月			2024年9月		
	貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国 債 3,136	3,250	114	3,111	3,189	77
	地 方 債 -	-	-	-	-	-
	社 債 8,500	8,615	114	7,943	8,038	95
小計	11,636	11,866	229	11,054	11,227	172
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国 債 -	-	-	963	948	△ 15
	地 方 債 600	594	△ 5	1,800	1,790	△ 9
	社 債 14,727	14,540	△ 186	22,665	22,438	△ 226
小計	15,327	15,135	△ 192	25,428	25,178	△ 250
合計	26,964	27,001	36	36,483	36,405	△ 78

注 時価は、各年9月末における市場価格等に基づいております。

※このディスクロージャーの計数は単位未満を切り捨てて表示しております。

2024年度上半期トピックス～5つのつなぐ～

中期経営計画「5つのつなぐ※」に基づき、地域の持続可能性を支えるお手伝いをしております。

※「5つのつなぐ」:「想い(個人資産形成・承継)」、「まち(創業・まちづくり)」、「販路(販路拡大)」、「事業」、「知財(脱炭素支援)」の各分野を当金庫がつないでいくことで、地域の持続可能性を高めていく経営戦略

「想い」をつなぐ

- 相続のご相談をワンストップで
県内8拠点の「彩りプラザ」では、専門知識を持つFP相談員が、相続対策から遺産整理まで、ワンストップでお客さまのご相談にお応えいたします。

「まち」をつなぐ

- 埼玉県西部「エリアコミュニティで起業しよう!」を開催

「経営の基礎を学ぶ講義」に加え、「地域事業者の拠点見学」を組み合わせたハイブリッド型の創業起業セミナー「エリアコミュニティで起業しよう!」を実施いたしました。3年目となる今回は県西部エリアを対象とし、セミナーやまち歩き、エリアコミュニティの見学を行いました。



埼玉縣信用金庫

5つのつなぐ

県の花「サクラソウ」をモチーフ

「事業」をつなぐ

- PIFの取り扱い開始

2024年6月より「ポジティブ・インパクト・ファイナンス(PIF)」の取り扱いを開始しており、2024年8月22日に第1号案件を実行いたしました。企業活動が環境・社会・経済に与える影響(インパクト)を包括的に分析・評価し、ポジティブな影響の増大と、ネガティブな影響の低減に向けた取組みをサポートする伴走型の金融手法です。



「販路」をつなぐ

- ビジネスマッチングによる商品化実現

昨年度開催した「さいしんビジネスフェア2023」での商談をきっかけに、取引先同士のコラボレーションが実現し、商品化に至りました。今後も信用金庫のネットワークを活用し、企業のビジネスマッチング、販路拡大支援を行ってまいります。



「知財」をつなぐ

- 地域の脱炭素支援における業務提携を開始

株式会社NEXYZ.(ネクシーズ)とカーボンニュートラルに向けた業務提携を開始いたしました。LED照明をはじめとした省エネ設備の導入を通じたCO₂排出削減・脱炭素への取組みの支援サービス「ネクシーズZERO」の紹介により取引先企業や自治体のカーボンニュートラルへの取組みを支援してまいります。



SDGsへの取組み

- 子どもたちの居場所支援のため支店内スペースを貸出

地域の居場所づくり支援団体等へ営業店の会議室を貸し出し、イベント開催にご利用いただいております。ひとり親家庭やヤングケアラーなど、多様な背景を持つ子どもたちへの支援を通じて、SDGsが目指す「誰一人取り残さない」社会を実現する活動を続けてまいります。



- 能登半島地震の復興支援

9月より「北陸復興支援ツアー」を開始し、北陸能登産品の販売会などを行いました。能登半島地震で被害に遭われた地域へ、継続的な復興支援を実施してまいります。



当金庫の概要

本部	熊谷市久下4丁目141番地
設立	1948年2月1日
出資金	217億円
会員数	178,274名
常勤役員数	1,501名(除く嘱託)

店舗数	96店舗 (店舗内店舗を除く実店舗数 76ヵ所)
彩りプラザ	8ヵ所
ローンセンター	10ヵ所

(2024年9月30日現在)